

2026 年 4 月 20 日

東京医科大学医学部 看護学科 2025 年度
卒業生の就職先／進学先からの評価 結果報告書

教育 IR センター

○調査概要

調査期間：2026 年 3 月 1 日～3 月 31 日

調査対象：東京医科大学医学部看護学科卒業 1 年目の看護職を評価できる方

回収率：

	送付数	回答数	回答率
学内*1	54	43	79.6%
学外*2	18	13	72.2%

*1 東京医科大学病院・八王子センター就職者

*2 東京医科大学病院以外の就職者／進学者

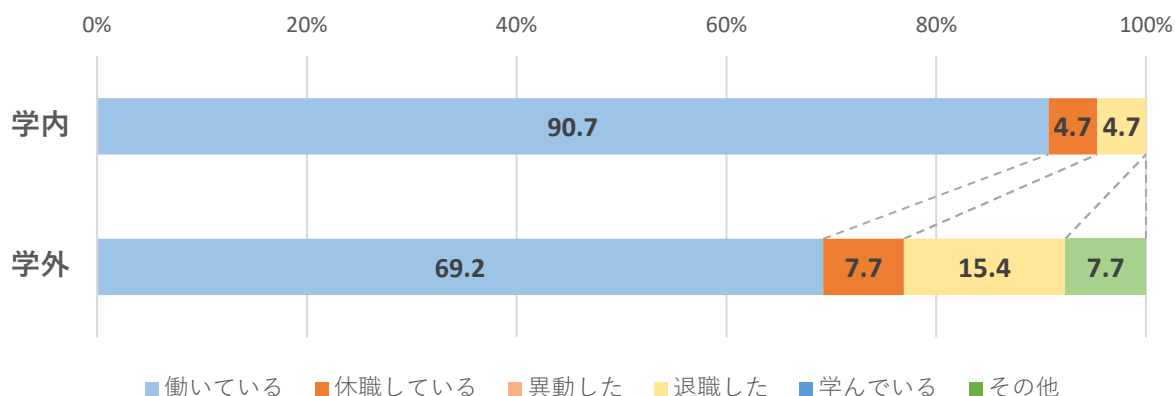
調査方法：看護学科より、卒業生の就職先の看護部および進学先に対して調査を依頼し、各部署において卒業 1 年目の就職先および進学先での様子を評価できる担当者（評価者）へ依頼状を配付した。依頼状には卒業生の氏名を記載し、評価者は該当する卒業生について WEB アンケートフォームを用いて評価を行った。
教育 IR センターは、アンケートフォームの回答をもとに分析を実施した。

本年度からの変更点：

- ・東京医科大学病院以外の就職先／進学先の卒業生についても評価を依頼した。
- ・調査票の配布による調査を廃止し、Web アンケートフォームを用いて調査を行った。

Q1. 対象の卒業生は、現在配属部署で働いていますか。（大学院等の進学者の場合は、貴施設で学んでいますか。）〔該当するもの1つに○〕

	働いている	休職している	異動した	退職した	学んでいる	その他	評価対象者数
学内	39	2	0	2	0	0	43
学外	9	1	0	2	0	1	13



Q2. 「休職、異動、退職」の場合、差し障りのない範囲で、その理由を教えてください。〔自由記載〕

【学内】

- ・（退職）自己都合
- ・（退職）リアリティギャップが一番大きいと思います。
- ・（休職）メンタルによるもの
- ・（休職）新人であったが他病棟から異動となり、受け持ち人数を少なくし1対1のフォローのもと日々の業務を行っていたが、メンタル面の不調で急遽休職となった。

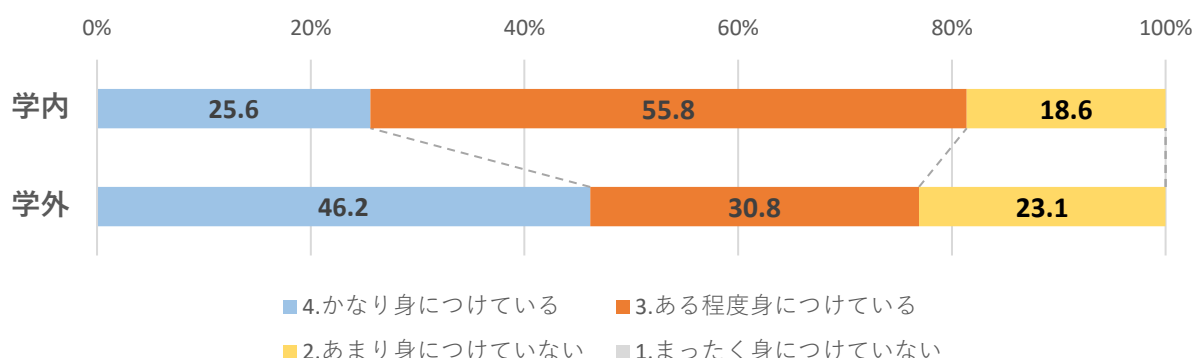
【学外】

- ・（退職）適応障害の診断
- ・（退職）体調不良のため
- ・（休職）思考過程には問題ないと思われそうですが、多重課題への柔軟な対応ができず、また、できない、わからないということを認められない。
- ・（卒業）3月をもって助産師養成課程を修了した。

Q3. 対象の卒業生は、東京医科大学医学部看護学科の教育到達目標をどの程度身につけていると思いますか。〔該当するもの1つに○〕

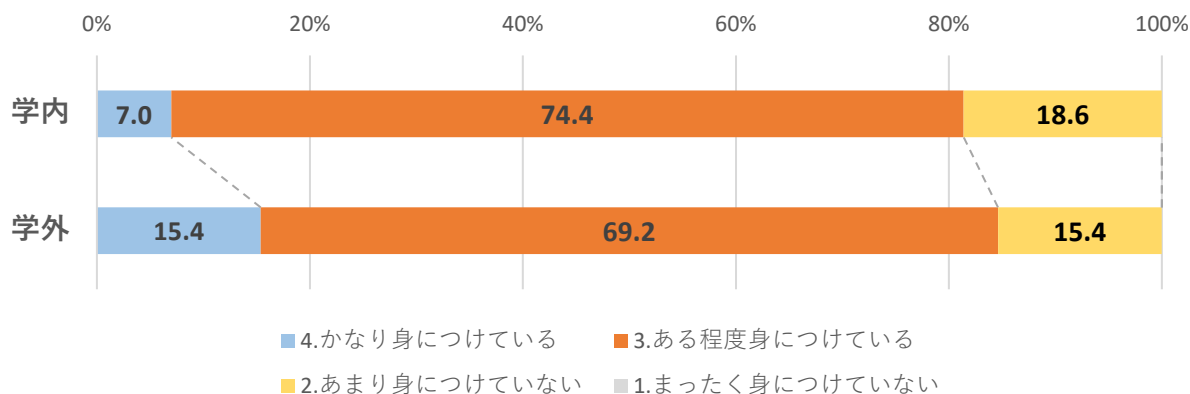
1. 人間の尊厳を守り高い倫理観に基づいた行動をとれる。

	4.かなり身につけている	3.ある程度身につけている	2.あまり身につけていない	1.まったく身につけていない	評価対象者数
学内	11	24	8	0	43
学外	6	4	3	0	13



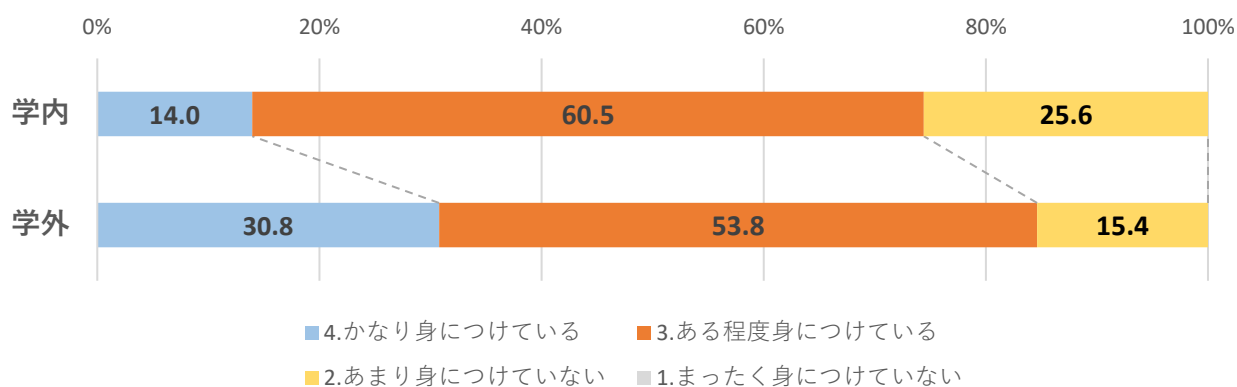
2. 科学的根拠に基づき判断し看護実践ができる。

	4.かなり身につけている	3.ある程度身につけている	2.あまり身につけていない	1.まったく身につけていない	評価対象者数
学内	3	32	8	0	43
学外	2	9	2	0	13



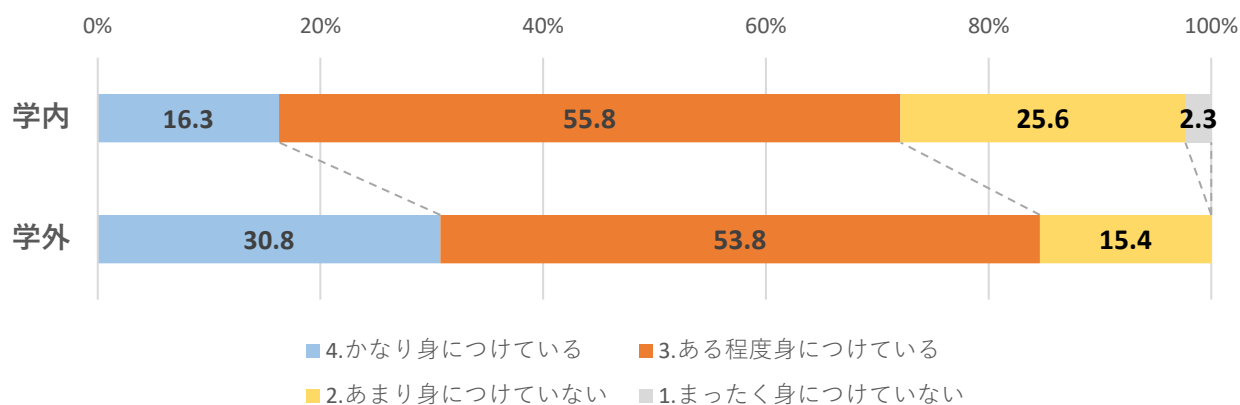
3. 看護職の役割を認識し多職種と連携する基盤を身につける。

	4.かなり身につけている	3.ある程度身につけている	2.あまり身につけていない	1.まったく身につけていない	評価対象者数
学内	6	26	11	0	43
学外	4	7	2	0	13

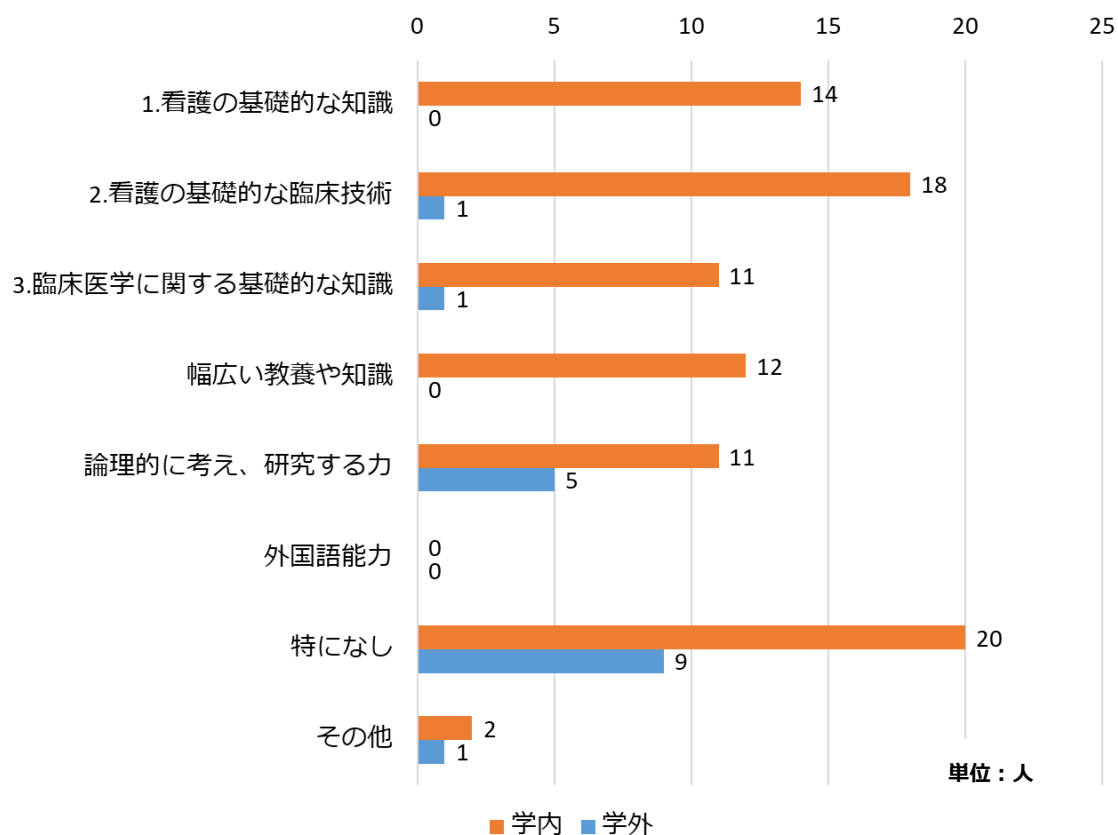


4. 生涯にわたって看護職として自己研鑽する力を身につける。

	4.かなり身につけている	3.ある程度身につけている	2.あまり身につけていない	1.まったく身につけていない	評価対象者数
学内	7	24	11	1	43
学外	4	7	2	0	13



Q4. 「対象の卒業生（本人）」と「他学出身者全体」の1年目の看護職について、基礎教育課程の在学中にもっと身につけておいて欲しかったことを、それぞれ選んでください。



その他：

校内：社会人基礎力（2）

学外：継続する力（1）

対象の卒業生に、もっと身につけておいてほしかったことについて、できるだけ具体的にお書きください。【自由記述】

【校内】

- ・ 根拠を持った看護の実践について、専門職（看護師）としての自覚、看護師として働くにあたっての責任感
- ・ 社会人としてのマナーや一般常識
- ・ 社会人としての礼儀や周囲の人との違い、自分の学力(知識面)、勉強の仕方
- ・ 社会人基礎力、指導を受ける姿勢
- ・ 学びの継続の必要性、患者中心の看護
- ・ 働く姿勢、言われたことを理解し行動すること、他者とのコミュニケーション能力
- ・ 協働する力
- ・ ほうれんそうができるようなコミュニケーション

- ・ 性格もあると思うが、柔軟に物事を考えられるようになってほしい。教科書的な考え方が多く、自身で考えられるようになって欲しい。
- ・ バイタルサインなど、患者に合わせた細かな観察ポイントなど。
- ・ 今のままで充分かと思います。

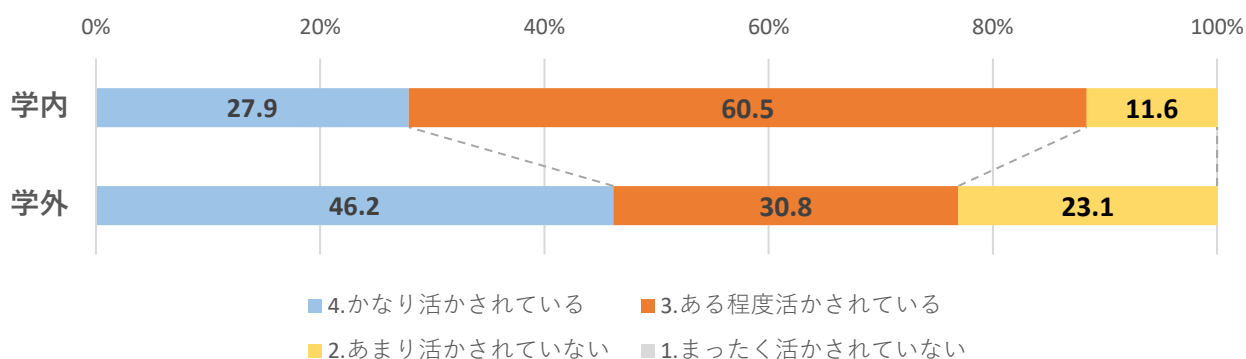
【学外】

- ・ 継続する力
- ・ 本人のパーソナリティの問題だと思います。
- ・ 主体的に学習する習慣がもう少し身についていると良いと思いました。また、ケースレポートに取り組みましたが、レポートの書き方などは指導する内容が多かったので、学生の間に学ぶことができると良いと思いました。
- ・ 難聴の超高齢患者とのやり取りの中で患者に不快な思いをさせたことがありました。コミュニケーションが取りにくくエラーが発生したのだと思いますが、高齢患者の特徴や関わり方の基本的なことは実習や演習で学んで欲しいと思います。

Q5. 対象の卒業生は、下記の7つのディプロマポリシー（卒業時に身につけている能力）が備わっていると認められ卒業しています。1年目として実践の場で求められる水準で、以下の能力は活かされていると思いますか。【該当するもの1つを選択】

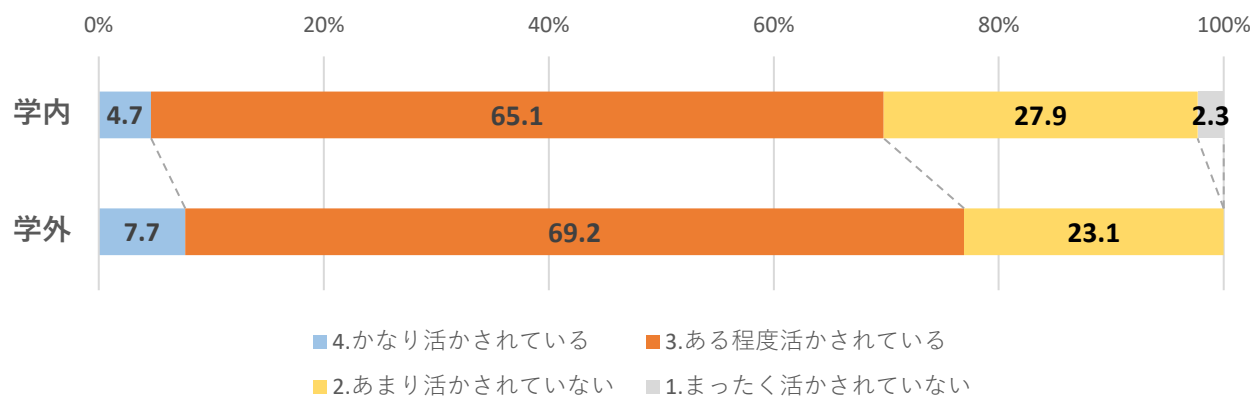
1. 人間の尊厳を守る力

	4.かなり活かされている	3.ある程度活かされている	2.あまり活かされていない	1.まったく活かされていない	評価対象者数
学内	12	26	5	0	43
学外	6	4	3	0	13



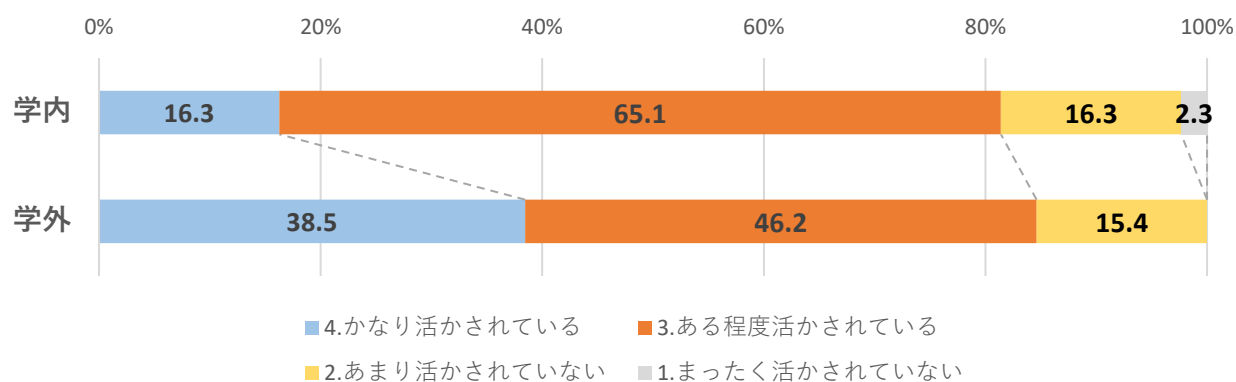
2. 科学的に探求し表現できる力

	4.かなり活かされている	3.ある程度活かされている	2.あまり活かされていない	1.まったく活かされていない	評価対象者数
学内	2	28	12	1	43
学外	1	9	3	0	13



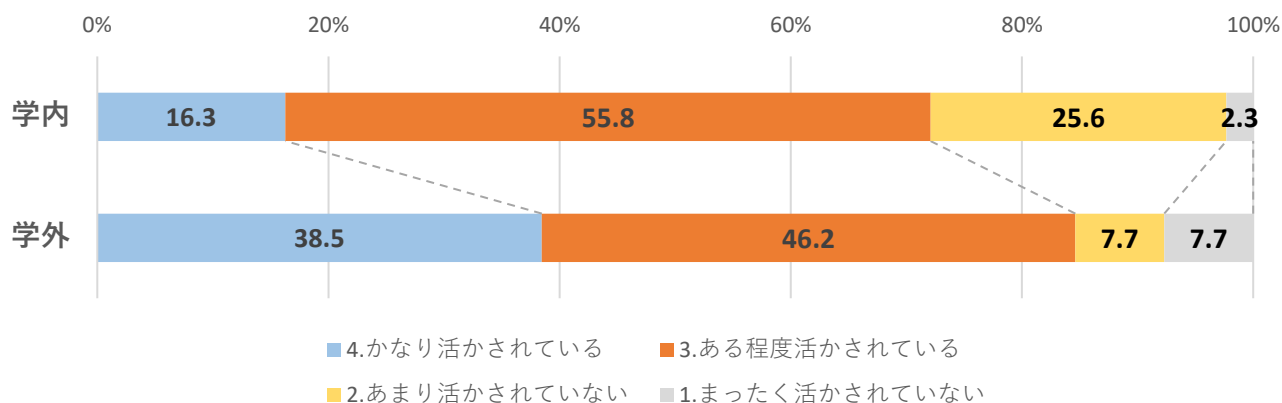
3. 看護の対象を理解し実践する力

	4.かなり活かされている	3.ある程度活かされている	2.あまり活かされていない	1.まったく活かされていない	評価対象者数
学内	7	28	7	1	43
学外	5	6	2	0	13



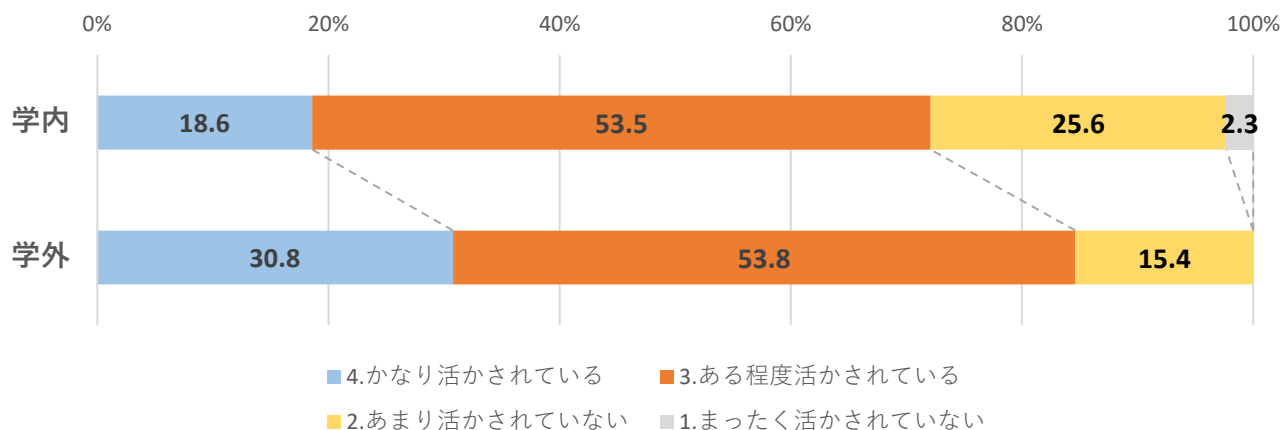
4. 人や社会と関係を築く力

	4.かなり活かされている	3.ある程度活かされている	2.あまり活かされていない	1.まったく活かされていない	評価対象者数
学内	7	24	11	1	43
学外	5	6	1	1	13



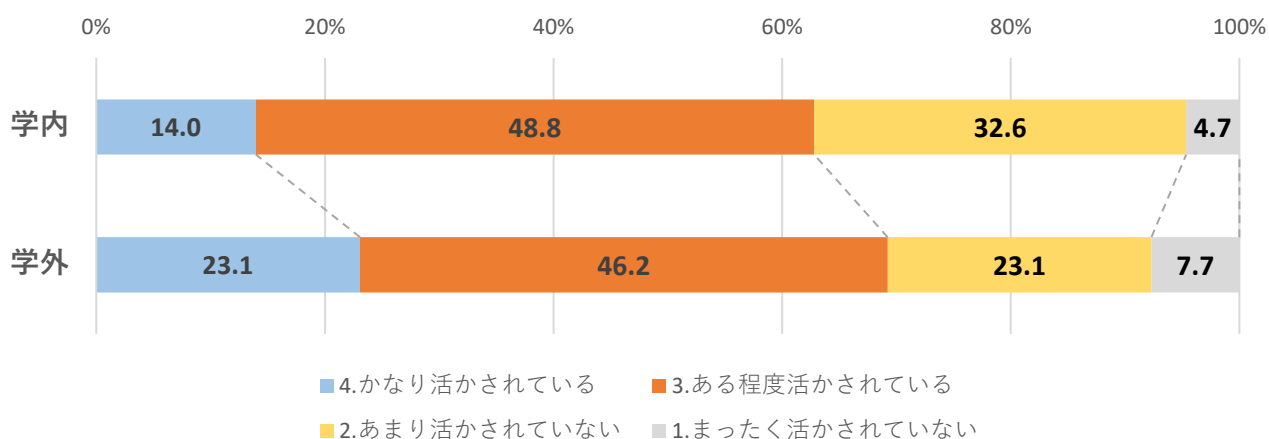
5. 多職種と連携する力

	4.かなり活かされている	3.ある程度活かされている	2.あまり活かされていない	1.まったく活かされていない	評価対象者数
学内	8	23	11	1	43
学外	4	7	2	0	13



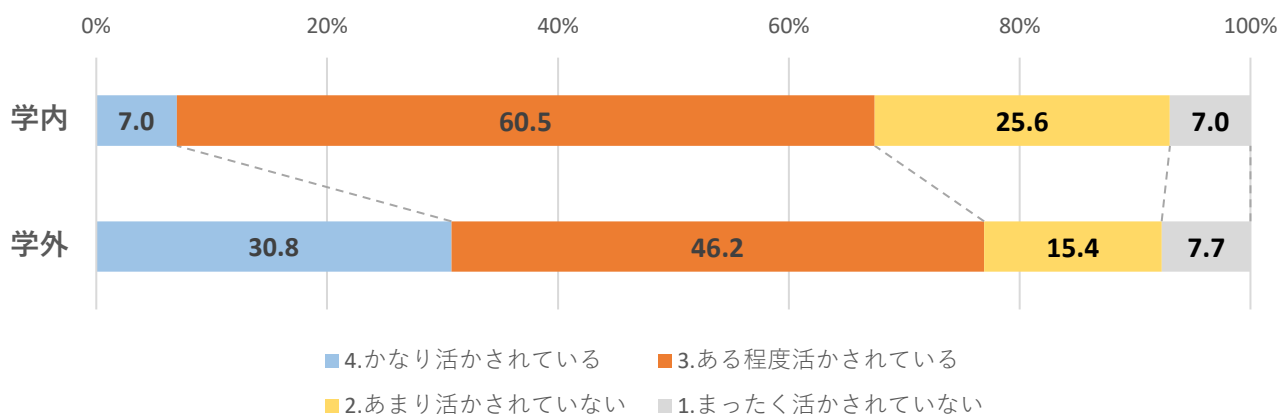
6. プロフェッショナルリズムに基づき責任を果たす力

	4.かなり活かされている	3.ある程度活かされている	2.あまり活かされていない	1.まったく活かされていない	評価対象者数
学内	6	21	14	2	43
学外	3	6	3	1	13



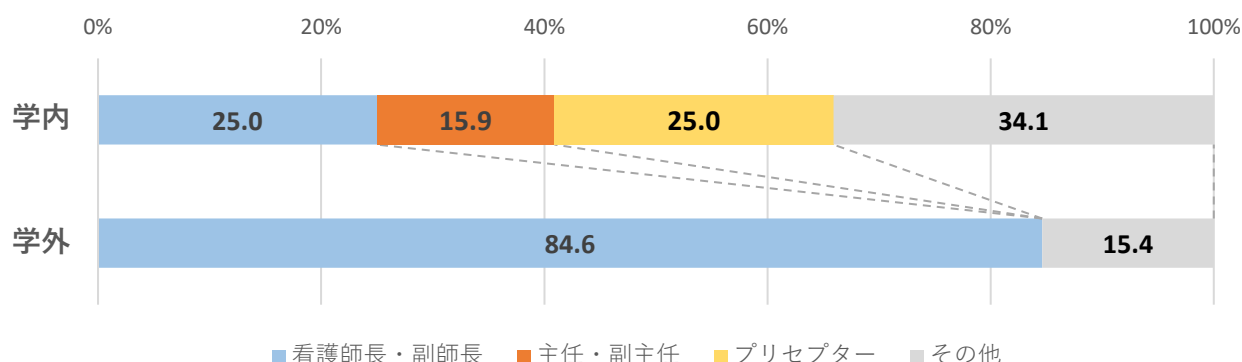
7. 生涯にわたって研鑽し続ける力

	4.かなり活かされている	3.ある程度活かされている	2.あまり活かされていない	1.まったく活かされていない	評価対象者数
学内	3	26	11	3	43
学外	4	6	2	1	13



Q6. 評価者の所属部署における職位や役割をお答えください。【該当するものすべてを選択】

	看護師長・副師長	主任・副主任	プリセプター	その他	評価者数
学内	11	7	11	15	44
学外	11	0	0	2	13



その他：

学内：指導係（15）

学外：看護部長（1）、別科助産専攻 別科長（1）

Q7. 対象の卒業生について、「これは褒めたい」「〇〇のことに長けている」など、「できていること／褒められること」がありましたら教えてください。【自由記述】

【学内】

- ・ 挨拶がきちんとできる。
- ・ 1年間辞めずに継続したこと
- ・ やめなかったこと。
- ・ 1つの病棟でうまくいかなかったも、諦めずに異動して頑張ったこと。
- ・ 入職時は挨拶等ができなく社会人としての自覚が足りなかったが、面談や声掛けにて自己の不足部分に気づき成長する事ができた。
- ・ 最初の印象があまり良くなかったが、月日が経つにつれてまじめな一面が見受けられるようになった。
- ・ 看護を考えようとする姿勢が素晴らしいと思います。
- ・ 周りの雰囲気を感じ取る力に長けている。落ち着いて仕事できている。
- ・ 新たな知識を得ようとし行動するところ。
- ・ 未経験項目などは自分から進んで経験しようとする姿勢がみえます。患者さんへの優しい声掛けができています。
- ・ 真面目に自ら学習し、一生懸命でした。
- ・ 手が空くと、何か手伝ったり積極的に仕事に取り組み計画性がありました。
- ・ 患者に寄り添おうとする、スタッフを含めコミュニケーションを取ろうとする意識は高いと思いま

す。

- ・ 明るく先輩たちとの関係性が良好。
- ・ 真面目に課題に取り組んでいる。
- ・ 周囲の状況を把握し、スタッフと協働することができる
- ・ 何事も真面目に取り組んでいる。
- ・ 患者さんの丁寧な声掛けは素晴らしかったです
- ・ コミュニケーション能力
- ・ 報告、連絡、相談ができる。コミュニケーション能力。
- ・ 明るい表情、コミュニケーション。
- ・ 優しい看護をしているところ。
- ・ いつも明るく前向きで患者様に優しく接する事ができています。
- ・ 割り振られた業務は自分で解決しようと努力されています。
- ・ 入職当初から挨拶はきちんとできていました。報告相談連絡もしっかりしてくれています。
- ・ 患者に対して誠実な対応ができる。チームのみんなと協力して業務が行え、新人ながらも積極的に手伝えることができるところはとても頼もしいです。
- ・ 穏やかな性格で患者さんに対してとても丁寧に接している
- ・ 未経験技術に対して積極的に取り組もうとしている姿がある
- ・ 物事に前向きに捉えている
- ・ ハキハキと受け答えができるところ。
- ・ 真面目、勉強熱心なところ、分からないことをきちんと分からないと言えることができています。
- ・ 本人は焦っているのかもしれませんが、冷静に落ち着いて対応しています。わからないことも質問することができ、間違いのないように行動しているのがわかります。
- ・ 患者の利益になることについて自己の考えをひるまず話すことができます。事故のないように慎重に行動していることがわかります。
- ・ 患者さんに優しく、手順も守り看護ケアをしています。
- ・ 患者さんの背景についての情報収集や、細かな記録の記載などがよくできている。また、自己学習の意欲があり、積極的に行なっている。

【学外】

- ・ たいへん申し訳ありませんが、今現在褒めてあげられる事はありません。スタッフ間のコミュニケーションにも課題がありますが、何より患者様からのクレームが多く、受け持ちをさせられないと判断しております。
- ・ とても真面目で、不明点など積極的に聞くことが出来ていて良い。
- ・ 患者、医療者との関わりがかなり丁寧。
- ・ 自己理解を深めようと工夫している所が見られる。
- ・ 患者さんの訴えをよく聞いている。対応も優しい。感情の起伏がなく朗らかで、穏やかに勤務している。
- ・ 素直な性格で、わからないことや不安なことなど表出でき、指導者や同僚とのコミュニケーション

が良好にとれていた。また、英語が話せるため、海外からの研修の医師や外国籍の患者さんの術前訪問や手術室入室時のサポートなどで活躍する場面がありました。

- ・ 周囲の状況をよく把握しており、自分の手が空いたらメンバーに声をかけ、できる範囲でメンバーシップを発揮できていると思います。報告連絡相談も確実にでき、とてもよく成長しています。素直で穏やかな性格も良いと思います。
- ・ 真面目で責任感が強く、業務に真摯に取り組んでいます。着実に成長しており、2年目のさらなる活躍を期待しています。
- ・ 非常に患者に対して誠実に働いている。
- ・ 自己研鑽のための自己学習にも励んでおり、周囲が驚くほどである。
- ・ 困難な状況下でもベストを尽くそうと努力する姿勢が良いと思います。
- ・ 何事にも真面目に取り組み、コツコツと努力していました。助産師国家試験にも無事合格することができました。4月から臨床に出て患者さんに信頼される優しい助産師さんになれると思います。